

令和8年 4月10日

無職の申立書

(記入にあたっては、裏面の記入要領を参照してください)

学生番号_____ 氏名_____

(※該当者本人が記入してください。)

私は、平成・令和 年 月から無職であることを申し立てます。

氏名	(続柄)	
前職の状況 (パート等含む) ※前職なしの場合は 記載不要	退職した会社名	(在職年数： 年 か月)
	退職(離職)年月日	平成・令和 年 月 日

※ 主たる家計支持者が無職の場合は、以下に記入してください。

私は現在収入が皆無あるいは僅少であるが、下記のとおり生活を行う予定であることを申し立てます。

収入予定金額（月額）		支出予定金額（月額）	
内職等収入		食費	
アルバイト		住居費	
「どなたですか→ 家計支持者・配偶者		光熱水料	
いつから開始か?→ 年 月		衣料費	
一時的なものですか?→ はい・いいえ		教養・娯楽費	
知人・親戚からの援助		通信費	
預貯金		医療費	
年金等		修学费	
奨学金（貸与も含む）		交通費	
その他（ ）		保険料等	
その他（ ）		税金等	
その他（ ）		消耗品費（日用品等）	
その他（ ）		その他（ ）	
合計	円	合計	円

「収入≥支出」となるようにご記入ください。

※本用紙が複数枚必要な場合は、各自コピーしてください。

【記入要領】

※退職・失職の場合は雇用保険の受給資格者証（第1面）（写）*または退職を証明する書類を添付してください。証明書類がなく、提出ができない場合は担当係にご相談ください。

無職者本人が記入してください。
退職から時間がたつていて、前職の状況が不明の場合は余白にその旨をご記入ください。

主たる家計支持者が無職の場合は、世帯としての収支の状況を記入してください。
その際は収入と支出となるように記入してください。

【様式4】
令和 年 月 日

無職の申立書
(記入にあたっては、裏面の記入要領を参照してください)

学生番号 3LT000000 氏名 九大 太郎

(※該当者本人が記入してください。)
私は、平成・令和 5 年 6 月から無職であることを申し立てます。

氏名	○○ ○○	(続柄 父)
前職の状況 (パート等含む) ※前職なしの場合は記載不要	退職した会社名 株式会社○○ (在職年数: 30年 6ヶ月)	退職(離職)年月日 平成・令和 <u>5</u> 年 <u>5</u> 月 <u>31</u> 日

※ 主たる家計支持者が無職の場合は、以下に記入してください。

私は現在収入が皆無あるいは僅少であるが、下記のとおり生活を行う予定であることを申し立てます。

収入予定金額(月額)	支出予定金額(月額)		
内職等収入	□□□	食費	□□□
アルバイト	□□□	住居費	□□□
どなたですか→ 家計支持者 <u>配偶者</u>		光熱水料	□□□
いつから開始か?→	3年4月	衣料費	□□□
一時的なものですか?→	はい <u>いいえ</u>	教養・娛樂費	□□□
知人・親戚からの援助	□□□	通信費	□□□
預貯金	□□□	医療費	□□□
年金等	□□□	修学費	□□□
奨学金(貸与も含む)		交通費	□□□
その他()		保険料等	□□□
その他()		税金等	□□□
その他()		消耗品費(日用品等)	□□□
合計	□□□□ 円	合計	□□□□ 円

「収入と支出」となるようにご記入ください。

雇用保険受給資格者証

1. 支給番号	2. 氏名			
3. 被保険者番号	4. 性別	5. 基本持年齢	6. 生年月日	7. 求職番号
8. 住所又は居所				
9. 支払方法(記号)(口座)番号 - 金融機関名 - 支店名				
10. 資格取得年月日	11. 離職年月日	12. 離職理由		
13. 60歳到達時賃金日額		15. 給付制限		
16. 求職申込年月日	17. 認定期日	18. 受給期間満了年月日		
19. 基本手当日額	20. 所定給付日数	21. 通算被保険者期間		
22. 薦職前事業所名				
23. 再就職手当支給歴	24. 特殊表示(災害時、一括、返相、市町村)	0 0 0 0		

安定期連絡メッセージ1
安定期連絡メッセージ2
管轄公共職業安定所又は
管轄地方運輸局所在地
電話番号

交付 年 月 日 公共職業安定所長

←*雇用保険の受給資格者証（第1面）

「11. 離職年月日」の日付を「退職(離職)年月日」に記入してください。